

# 社民党神奈川 2019年新春の集い開かれる



団結ガンバローで氣勢をあげる候補者たち



福島みずほ県連合代表



左から金子豊貴男幹事長、司会の高橋八一副代表



1月23日(水)、横浜市内  
において、社民党神奈川新  
春の集いが開催されまし  
た。参加者は250名



## 統一自治体選挙社民党公認予定候補者

森 ひでお	横浜市会	中区 (新)
金子豊貴男	相模市会	南区 (現)
高橋 八一	藤沢市会	(前)
相原 りんこ	藤沢市会	(新)
久永 とおる	茅ヶ崎市会	(新)
北原 さとし	伊勢原市会	(新)

## ▶福島みずほ県連合代表はあいさつで…

「主催者を代表して挨拶した福島みずほ県連合代表（参院議員）は参加者にお礼を述べたあと国会状況にふれ ①再びウソ・偽装の勤労統計調査発覚 ②改憲発議問題 ③10パーセント消費税問題の3点をあげ安倍政権を批判、「神奈川においてはバクチ法（IR法）、水の民営化も止めなければならない。4月統一自治体選挙では配布した『しおり』にも紹介させて頂いている通り6名の方の公認候補者、推薦・応援する候補者と共に闘う。神奈川は沖縄につぐ第2の基地県、7月参院選では選挙区に候補者をたて、比例区では沖縄の県議の仲村みおさん（沖縄県本部書記長）をたて闘うことを予定している。2019年はウソが支配する安倍政権を変える年、平和・憲法・基地・沖縄をキーワードで主権者、生活者のため、働く人々のためにしっかり頑張る。全員当選に向け皆さまのご支援をお願いしたい。」と決意を述べました。



左から久永とおる予定候補、北原さとし予定候補、相原りんこ予定候補



統一自治体選挙・参議院選挙勝利！憲法改悪阻止・労働法制の改悪反対！  
2019年社民党神奈川県連合新春のつどい



山崎 誠 衆議院議員



道田哲朗 平和運動センター事務局長



道田哲朗氏は冒頭、「新しい年を闘える年として迎えたことに感謝する」とし、今日の日韓問題に触れ、「1965年の日韓基本条約で日本は小さな謝罪、賠償金ではなく円借款ですませた歴史があった。安倍総理は『加害の歴史を被害の歴史にかえてきた』と痛烈に批判。「神奈川での憲法改悪阻止の闘いのためのキャンペーンを2月2日（土）、桜木町駅頭など主要8駅で一斉に取り組む。是非協力を」と呼びかけました。



▶お礼…

当日は底冷えする天候にもかかわらず、参加者は250名で盛会のうちに終了することができました。各界からのご来賓の皆さま・参加者の皆さま、有難うございました。紙面の関係で掲載することができなかった皆さまにはお詫び申し上げます。  
(事務局)

